

大切な仲間と 支え合う暮らし。

平成17年3月からご入居された

津留 正様
キヌ様

将来の安心が見えてきた

新しい生活が元気をくれた

年を取るにつれ、夫婦二人での生活に不安を感じるようになったという津留さんご夫妻。そんな時、新聞で目にしたのが、「グランガーデン熊本」のことでした。早速見学に行き、説明を聞いて申し込みを済ませたものの、入居するまでの約1年はずいぶん悩まれたご様子。

「長い間自宅(熊本市楠)に住み、その環境に慣れていて、地域との交流が深い場所を離れるのが不安でした。グランガーデンの施設は申し分ないけれど、人間関係はどうなのかと心配があつて」と正さん。しかし、将来、「一人暮らしになった場合を考えると、食事や医療の面で安心して暮らせる」という心強さから、入居を決心されました。

正さんは、「ここには、残りの人生をこの場所で過ごそうという、同じ価値観を持った人が集まっているんです。お互いに支え合っていて、人と人の触れ合いを感じる付き合いができます。不安は全く

なくなりました」と話されます。今は、入居者の方と卓球やビリヤードをしたり、大浴場で語り合う時間がとても楽しいとの事。また、すぐ近くに美術館や伝統工芸館、アーケード街があり、積極的に歩くことが多くなったとも。

一方、キヌさんの生活環境もガラリと変わり、「今までは、どちらかというと出不精だったんです。ここではサークルやイベントがいろいろとあつて、毎日が変化に富んでいてすごく楽しい。全く違った人生を歩いている気分です」とおっしゃいます。サークルなどを通して入居者の方との交流も深まっているようです。

「人生の最後までお付き合いする大切な仲間ですから、助け合つていかないと」とキヌさん。一日一日を楽しく健康に過ごすことが今の願いと、話されるお二人は穏やかな笑顔です。

